

エコサポ☆メールマガジン第8号：2019.3.11 配信

＝東日本大震災8周年＝

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から今日で8周年となりました。未だに5万人以上の人々が避難生活を送っていること、原発の地元大熊町では帰還しないという住民が半数を超えていることなど、震災と原発事故の傷跡は癒えるどころか、時間の経過とともに当事者にとってはむしろ深まっているように思われます。本日午後2時46分には改めて黙とうをささげたいと思います。

◆COOL CHOICE ぐんまフォーラム報告書が完成しました。

「持続可能なスマートムーブの普及・発展を目指して」と題する報告書が完成しました。センターに若干在庫がありますので、ご希望の方にはお渡しできます。

近日中にセンターホームページにアップしますので、是非ご覧ください。

「スマートムーブ3本の矢」で、来年度「エコ通勤」の取り組みを本格化させる予定です。

◆平成29年度家庭部門のCO2排出実態統計調査結果が確定しました(環境省)。
3月5日に確報値による調査結果が公表されました。

<http://www.env.go.jp/press/106537.html>

◆低炭素杯2019が開催されました(2月8日)。

カルッツかわさきで開催された低炭素杯2019では、全国1,425団体から選ばれたファイナリスト28団体がプレゼンを行い、各賞が決定しました。

今年のグランプリには大分県の「姫島エコツーリズム推進協議会」が選ばれました。

<https://www.zenkoku-net.org/teitansohai/award/>

◆環境GS関係

○環境GSマネージャー研修が開催されました(2月14日)。

ホテル天坊における環境配慮活動についての発表では、運用改善の段階から高効率設備導入の段階への発展過程で省エネ診断をうまく活用した事例が紹介されました。

栄光製作所の省エネ事例は、社長のリーダーシップのもと、全員の自覚と参加意識を高め、省エネ大賞にふさわしい成果を出して、現在も継続していることが紹介されました。

○環境GSニュース 38号が発行されます（3月18日）

「気候変動への適応」が特集されています。

また、実績報告・継続申請書提出についてのお知らせ等も併せて登録事業者に郵送します。

◆推進員支援関係

○推進員ニュース 42号が発行されました。

フォーラムや研修会、出前講座、セミナーなど、各地の活動の様子が紹介されています。

<https://www.gccca.jp/wp-content/uploads/414a1a0b4672fefaec0acb7d42523c73.pdf>

◆推進員の日：2月26日（火）に今年度最後の推進員の日が開催されました。

「スマートムーブ3本の矢」と「エコ料理」出前講座のネーミングについて論議しました。ネーミングについては、親しみやすい候補が絞られつつあります。

◆相談窓口開設：毎週金曜日

今年度の相談窓口は2月末で終了しました。

来年度は6月から再開予定です。

◆その他

○エコドライブ講習会が開催されました（2月20日）。

エコサムを開発した(株)トワード担当者から、究極のエコドライブテクニックについて解説がありました。「波状運転」を減らすことが1ランク上のエコドライブにつながります。そのためには、車間距離と心にゆとりを持つことが大切です。

【スタッフ紹介】

2月25日に新たなメンバーが事務局に加わりました。安藤日出夫さんです。

以下、自己紹介です。

事務局の安藤です。前職は、東京のコンサルティング会社で、主に公共分野のコンサルタントをしていました。子育て等の事情で高崎に移住し、先月よりセンター業務に加わらせていただいています。「地球温暖化防止活動」の推進に少しでも寄与できるよう、努めて参ります。よろしくお願い致します。

(文責：片亀 光)

--

群馬県地球温暖化防止活動推進センター エコサポ

(NPO 法人地球温暖化防止ぐんま県民会議)

センター長代行 片亀 光

〒371 - 0854 前橋市大渡町 1-10-7 群馬県公社総合ビル 5 階

電話：027 - 289 - 5944 FAX：027 - 289 - 5945

[Mail:info@gccca.jp](mailto:info@gccca.jp) [URL:http://www.gccca.jp/](http://www.gccca.jp/)
